

令和2年度事業報告書

特定非営利活動法人 21世紀を創る会・みかわ

I. 事業実施の概要

令和2年度は、新型コロナウィルスによる三度にわたる感染拡大の波と、二度の非常事態宣言の発令などが本会の事業実施にも大きな影響があった。

講演会やイベントの多くが開催できないなか、感染防止対策を行ったうえで実施可能な次の事業を実施した。

II-1. 事業の実施に関する事項 (特定非営利活動に係る事業)

①情報ネットワークの活用による市民活動の支援

※実施しなかった。

②特定非営利活動促進法第2条別表に掲げる活動を行う市民団体の交流・連携の促進

1. 【岡崎大学懇話会連携事業】

ア) 学生フォーラム

日 時：令和2年12月12日（土）午後1時～午後5時30分

会 場：オンライン

内 容：市内7大学の学生による研究発表、活動報告（発表8組、展示20点）

参加者：51名

イ) 地域活性化フォーラム

日 時：令和3年3月6日（土）午後1時30分～午後4時30分

会 場：オンライン

内 容：市内大学に所属する研究者5名の研究成果の発表報告。

参加者：60名

ウ) アカデミックトーク

例年実施している「21世紀交流サロン・葵丘」（講演会、交流会）の代替事業として市内大学の先生の研究成果を動画で配信した。

第1回 人間環境大学環境学部環境科学科 谷地俊三 講師

また、5月配信予定の収録も行った。

第2回 愛知学泉大学家政学部ライフスタイル学科 平岩暁子 教授

2. 【出会いの駅おかざき支援事業】

岡崎市南部のまちづくりを推進する同組織の事務局を担当し、岡崎駅前のイルミネーション事業、花のまちづくり事業、岡崎駅自由通路でのテイクアウトマルシェ事業、同組織のホームページリニューアル事業など実施した。

③保健、医療、福祉の増進、社会教育の推進、文化、芸術又はスポーツの振興、観光、交通、経済の振興に関するまちづくりの普及・啓蒙

1. 【おかざきファーマーズマーケット運営支援事業】

開催場所：シビックセンター広場、花北公園

回数	日 程	出店者数	備考
1	4月 4日（土）	12店舗	
2	4月 18日（土）		コロナ感染拡大防止のため中止
3	5月 2日（土）		コロナ感染拡大防止のため中止
4	5月 16日（土）		コロナ感染拡大防止のため中止
5	6月 6日（土）	17店舗	
6	6月 20日（土）	16店舗	
7	7月 4日（土）	15店舗	
8	7月 18日（土）	17店舗	
9	8月 1日（土）	16店舗	
10	8月 15日（土）	10店舗	
11	9月 5日（土）	16店舗	
12	9月 19日（土）	12店舗	
13	10月 3日（土）	17店舗	
14	10月 17日（土）	11店舗	
15	11月 7日（土）	16店舗	
16	11月 21日（土）	13店舗	
17	12月 5日（土）	16店舗	
18	12月 19日（土）	12店舗	
19	1月 2日（土）		休み
20	1月 16日（土）	16店舗	
21	2月 6日（土）		コロナ感染拡大防止のため中止
22	2月 20日（土）	10店舗	感染対策を徹底し実施
23	3月 6日（土）	11店舗	感染対策を徹底し実施
24	3月 20日（土）	12店舗	感染対策を徹底し実施

2. 【景観推進に関する事業】

景観整備機構として、景観審議会等に参画し必要な提言・提案を行った。

令和2年10月7日（水）、令和2年12月25日（金）、令和3年3月22日（月）

3. 【スポーツによるまちの活性化事業】

ア)「岡崎をスポーツで盛り上げる会」の支援

令和2年7月設立された「岡崎をスポーツで盛り上げる会」の周知のためのチラシ作成と運営支援。

4. 【まちづくりへの提言事業】

ア) 外国人と共生できるまちづくり

①岡崎で暮らす外国人への食料品支援

新型コロナウィルスの影響で仕事が減ったり無くなったりして、生活に困っている外国人の世帯や留学生・外国人の支援団体に対して市民等からの寄付による食料品の支援。

実施時期 令和2年6月～8月

提供者 延15社（人）

配布先 外国家族25世帯、NGO団体、留学生等

周知方法 チラシ、市政だより、ホームページ等

②「在住外国人のための日本語講師養成講座」の開催

外国人が母語で日本語を教えることにより、岡崎市内に在住・勤務する外国人がもっと身近に日本語を学ぶことができ、ひいては職場や暮らしの中で楽しく日本語が話せる環境づくりを目指し開催。

実施期間 令和2年10月13日～令和2年12月18日 全30回

実施方法 オンライン

受講者 14名

③ポルトガル語による「なんでだろう？」講座の開催支援

日本の社会、文化、生活習慣、言葉の言い回しなど、外国人から見た不思議なところ「何故？」の疑問を解決するため、今回は全編ポルトガル語による質疑応答形式で内容を収録。その内容をエフエムで放送した。

実施期間 令和2年7月～令和3年3月 全30回 20分/1番組

イ) まちづくりの将来像

都市計画の指針となる都市計画マスタープラン策定委員会に参画し、意見・助言等を行った。

令和2年7月9日（木）、令和2年9月23日（水）

④保健、医療、福祉の増進、社会教育の推進、文化、芸術又はスポーツの振興、観光、交通、経済の振興に関するまちづくりに関する調査・研究

1. 【南部地域におけるまちづくりの実証実験】

出会いの駅おかげ事業を通じ、岡崎駅自由通路のまちづくり活動での活用について実験事業「テイクアウトマルシェ」を行ない、次年度以降の参考とした。

II-2. 事業の実施に関する事項（その他の事業に係る事業）

本年度は実施しなかった。

III. 会議の開催に関する事項

1. 監事会

日 時 令和2年5月20日（火）午前9時30分、午前10時30分

場 所 小久保税務会計事務所、牧野・櫻井法律事務所

内 容 平成31年度（令和元年度）会計監査

2. 理事会

（ア）第1回

日 時 令和2年6月11日（木）午後2時

場 所 暮らしの杜 葵ホール階段教室

出 席 者 17名（内、委任状出席理事2名、書面表決出席理事10名）

内 容 1. 平成31年度（令和元年度）事業報告書（案）ならびに活動計算書（案）
2. 令和2年度事業計画書（案）ならびに活動予算書（案）

3. 会員総会

日 時 令和2年6月11日（木）午後2時30分

場 所 暮らしの杜 葵ホール階段教室

出 席 者 60名（内、委任状出席会員21名、書面表決出席会員31名）

内 容 1. 平成31年度（令和元年度）事業報告書（案）ならびに活動計算書（案）
について
2. 令和2年度事業計画書（案）ならびに活動予算書（案）について